

議 会 要 覧

＝ 令和5年（2023年）版 ＝



伊丹市マスコット たみまる

伊 丹 市 議 会 事 務 局

市 章



旧伊丹町は、寛文元年（1661年）から明治維新までの200余年間、五摂家筆頭の近衛家の采地として、善政が行われました。近衛家は、もと藤原氏の出で、家紋は蟹牡丹でしたが、そのほかに合印紋がつくられていました。

伊丹が市制を施行した後の昭和18年特に近衛家の許しを得て市章に制定しました。

市 の 旗



市制施行40周年を記念して、昭和55年11月に、一般応募作品573点の中から選ばれました。

この市旗は、若さと自然を象徴するブルー・グリーンの地に、飛躍する伊丹市の「伊」と昆陽池の白鳥をアレンジし、白く浮き出させたものです。

市の木



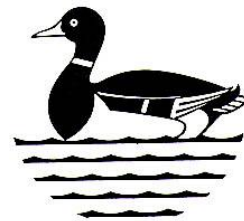
クスノキ

市民の花



ツツジ

市の鳥



カモ

「みどりの森の中に伊丹のまちが」「伊丹のまちに花いっぱい」「人と鳥との心のふれあい」・・・こんな伊丹市ができたらどんなに楽しいことでしょうか。

そんなまちづくりを念願して昭和45年（市制施行30周年）に「市の木」「市民の花」「市の鳥」を制定しました。

それぞれの選定については、まず市内の小中学校の理科担当の先生方に、いくつかの候補をあげてもらい、その由来などをくわしく解説した説明書を参考の資料として各自治会に配布、広報紙に紹介、市民の意見を求めました。

こうして集まった市民の声を参考にしながら再度、選定委員会で検討、協議を重ねた結果、伊丹市にもっともふさわしいものとして木（クスノキ）、花（ツツジ）、鳥（カモ）を選びました。

選定のポイントは、みんなに親しみやすく、どこでも簡単に栽培できたり見かけたりできる点が共通しています。

目 次

	ページ
I. 伊丹市の概要	
1. 位置と地勢	1
2. 歴史的沿革	2
3. 人口・世帯・面積等	3
II. 議会の概要	
1. 議員定数	4
2. 議員構成	
(1) 会派・政党別構成	4
(2) 年齢別議員数	4
(3) 当選回数別議員数	4
3. 市議会の組織	5
4. 会議	
(1) 本会議	6
(2) 常任委員会	6
(3) 議会運営委員会	6
(4) 特別委員会	7
(5) 議員総会	7
(6) 常任委員協議会	7
(7) 代表者会	7
(8) 議会災害対策支援本部	7
5. 議会の活動状況	
(1) 本会議の開催・質問者数	8
(2) 本会議の時間・出席状況	8
(3) 常任委員会の開催・出席状況	8
(4) 議会運営委員会の開催・出席状況	8
(5) 特別委員会の開催・出席状況	9
(6) 議員総会の開催・出席状況	9
(7) 常任委員協議会の開催・出席状況	9
(8) 代表者会の開催・出席状況	10
(9) 議会災害対策支援本部会議の開催・出席状況	10
(10) 各委員会の行政視察等の状況	10
6. 議案等の処理状況	11
7. 条例の制定、意見書、請願等の処理状況	
(1) 新規条例	12
(2) 意見書	12

	ページ
(3) 決議	12
(4) 請願	12
(5) 陳情	12
8. 議会の傍聴者数	
(1) 本会議	13
(2) 常任委員会及び特別委員会等	13
9. 他市議会議員等の行政視察来訪状況	14
10. 議会図書室	14
11. 議会事務局の機構	15
12. 議会刊行物	15
13. インターネット	15
14. 出前講座	15
15. 議会選出各種委員等	
(1) 一部事務組合議会議員	15
(2) 行政委員	15
(3) 附属機関の委員	15
16. 議会費予算額	16
17. 報酬・旅費等	
(1) 報酬・給料	17
(2) 期末手当	17
(3) 視察旅費	17
18. 伊丹市議会歴代正副議長	18
19. 伊丹市議会議員名簿	22
Ⅲ. 財 政	
1. 令和5年度(2023年度)各会計当初予算総括表	24
2. 令和5年度(2023年度)一般会計予算款別内訳	25
3. 主な財政指標等の推移と見込み	26
4. 財政健全化法関連指標	26

<作成要領>

- (1) 各事項の内容は、注釈のあるもの以外は令和5年(2023年)4月1日現在。
- (2) 「年」は暦年、「年度」は会計年度(4月～翌年3月)を示す。

I. 伊丹市の概要

1. 位置と地勢

本市は、兵庫県の南東部に位置し、面積 25.00 k m²の市域を有している。神戸市から約 20 k m、大阪市から約 10 k mの圏域にあり、尼崎市、西宮市、宝塚市、川西市、大阪府池田市及び豊中市に接している。

鉄道は、JR福知山線（伊丹駅、北伊丹駅）と阪急電鉄伊丹線（伊丹駅、新伊丹駅、稲野駅）があり、大阪・神戸及び阪神地域の都市と結び、山陽新幹線が市域の南部を東西に通過している。

道路は、国道 171 号が市の中央部を東西に横断し、中国自動車道及び国道 176 号が市域の北部を東西に通過している。

市域の東には大阪国際空港が立地している。

地形は、おおむね平坦で、北から南にゆるやかに傾斜し、市域の東西には猪名川と武庫川が南北に流れている。

伊丹市の位置



2. 歴史的沿革

本市は、発掘された遺跡や出土品から、新石器時代にはすでに開けていたといわれ、縄文・弥生時代の遺跡も数多く発見されている。

古墳時代には、御願塚古墳が造られ、また、奈良時代には伊丹廃寺が建立され、僧行基が昆陽池を築くとともに昆陽寺を創建し、摂津地方の仏教文化の中心として栄えた。

中世以降は、猪名川流域を中心に都の貴族や大社寺の荘園が営まれ、その後、伊丹氏が台頭し、伊丹城を拠点とした摂津の国の有力大名となった。天正2年(1574年)、織田信長の配下荒木村重が代わって城主になり、有岡城と改めたが、信長に背いて没落し、江戸時代には廃城となった。

江戸時代前期になると、伊丹の町は五摂家筆頭の近衛家の領地となり、その保護・育成によって酒造業が全国に知られるようになった。また、中期には、郷土の出身である俳人鬼貫らの活躍によって俳諧文学の華が開いた。周辺農村では、酒造業に関連した産業が盛んに行われた。

明治時代に入り、廃藩置県によって伊丹市域の町村は兵庫県に編入され、明治22年(1889年)町村制施行により、伊丹町・稲野村・神津村・長尾村の4町村にまとめられた。昭和15年(1940年)11月、伊丹町と稲野村が合併し、全国で174番目(兵庫県で8番目)の市として市制を施行して伊丹市が誕生した。その後、昭和22年(1947年)に神津村を、同30年(1955年)に宝塚市の一部(旧長尾村の一部)を編入して現在の市域となり、令和2年(2020年)11月には、市制施行80周年を迎えた。

また、明治24年(1891年)には、川辺馬車鉄道(現JR福知山線)の尼崎～伊丹間が開通し、大正9年(1920年)に阪急伊丹線が開通したことにより宅地化が進み、大阪大都市圏の住宅都市として発展してきた。

昭和14年(1939年)には、猪名川左岸に大阪第2飛行場が誕生、昭和34年(1959年)大阪国際空港に昇格し、昭和39年(1964年)よりジェット機の就航が始まった。空港の活性化と同時に周辺地域に騒音等の問題が発生したが、平成2年(1990年)、国の責任において空港の存続が決定された。平成6年(1994年)の関西国際空港開港により国際線の廃止と国内線主要路線の縮小が行われ、平成24年(2012年)には、関西国際空港と経営統合された。平成28年(2016年)からは民間会社である関西エアポート(株)により運営されている。

平成7年(1995年)1月17日、阪神地域を襲った阪神・淡路大震災は、人的被害とともに、市民生活や市の産業活動にも大きな打撃を与えた。令和4年(2022年)11月28日に開庁した新庁舎は最高水準の耐震性を確保し、災害等発生時にも復旧復興拠点としての機能を有しており、また、自然エネルギーの有効活用や屋上緑化など環境に配慮したものとなっている。

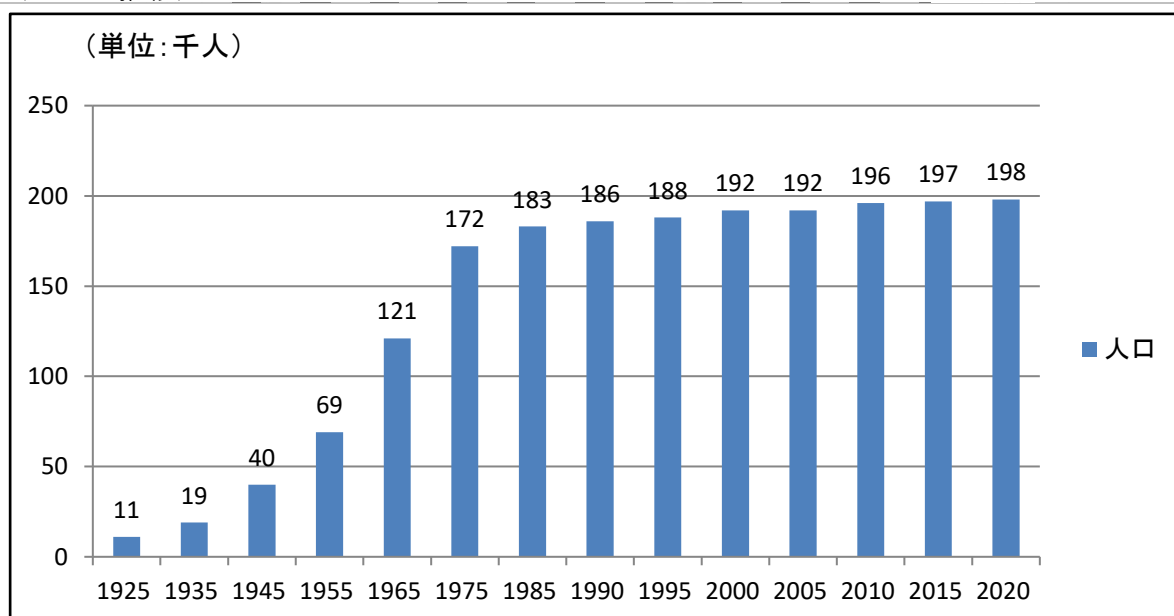
3. 人口・世帯・面積等

市制施行年月日	昭和15年(1940年)11月10日		
人口	196,356 人	<div style="display: inline-block; vertical-align: middle;"> <div style="display: inline-block; vertical-align: middle;">男</div> <div style="display: inline-block; vertical-align: middle;">94,184 人</div> </div> <div style="display: inline-block; vertical-align: middle;"> <div style="display: inline-block; vertical-align: middle;">女</div> <div style="display: inline-block; vertical-align: middle;">102,172 人</div> </div>	
面積	25.00 km ²	市街化区域面積	約23.97 km ²
世帯数	83,600 世帯	人口密度	7,854 人/km ²
市職員数	2,206 人	人口/市職員数	89 人

(国勢調査結果の推移)

年		平成22年(2010年)	平成27年(2015年)	令和2年(2020年)
人口(人)		196,127	196,883	198,138
世帯数(世帯)		77,263	78,903	82,481
産業別 人口 (人・%)	第1次	612 (0.7)	593 (0.7)	555 (0.7)
	第2次	23,327 (26.1)	21,780 (25.2)	18,676 (23.1)
	第3次	59,842 (67.1)	60,302 (69.7)	58,089 (71.8)
	分類不能	5,429 (6.1)	3,832 (4.4)	3,599 (4.4)
	合計	89,210 (100.0)	86,507 (100.0)	80,919 (100.0)

(人口の推移)



Ⅱ. 議会の概要

1. 議員定数

○条例定数 28人<平成19年(2007年)の一般選挙から施行>

○現員数 28人<令和5年(2023年)5月18日現在>

2. 議員構成<令和5年(2023年)5月18日現在>

(1) 会派・政党別構成

()内は、女性議員数

会派 \ 政党	公明	維新	自民	立憲民主	共産	社民	無所属	合計
公明党	6 (1)							6 (1)
新政会			3				3	6
伊丹維新の会		5 (1)						5 (1)
フォーラム伊丹				2		1	2 (2)	5 (2)
創政会							3 (2)	3 (2)
日本共産党 伊丹市議会議員団					2 (1)			2 (1)
会派に属さない議員							1 (1)	1 (1)
合計	6 (1)	5 (1)	3	2	2 (1)	1	9 (5)	28 (8)

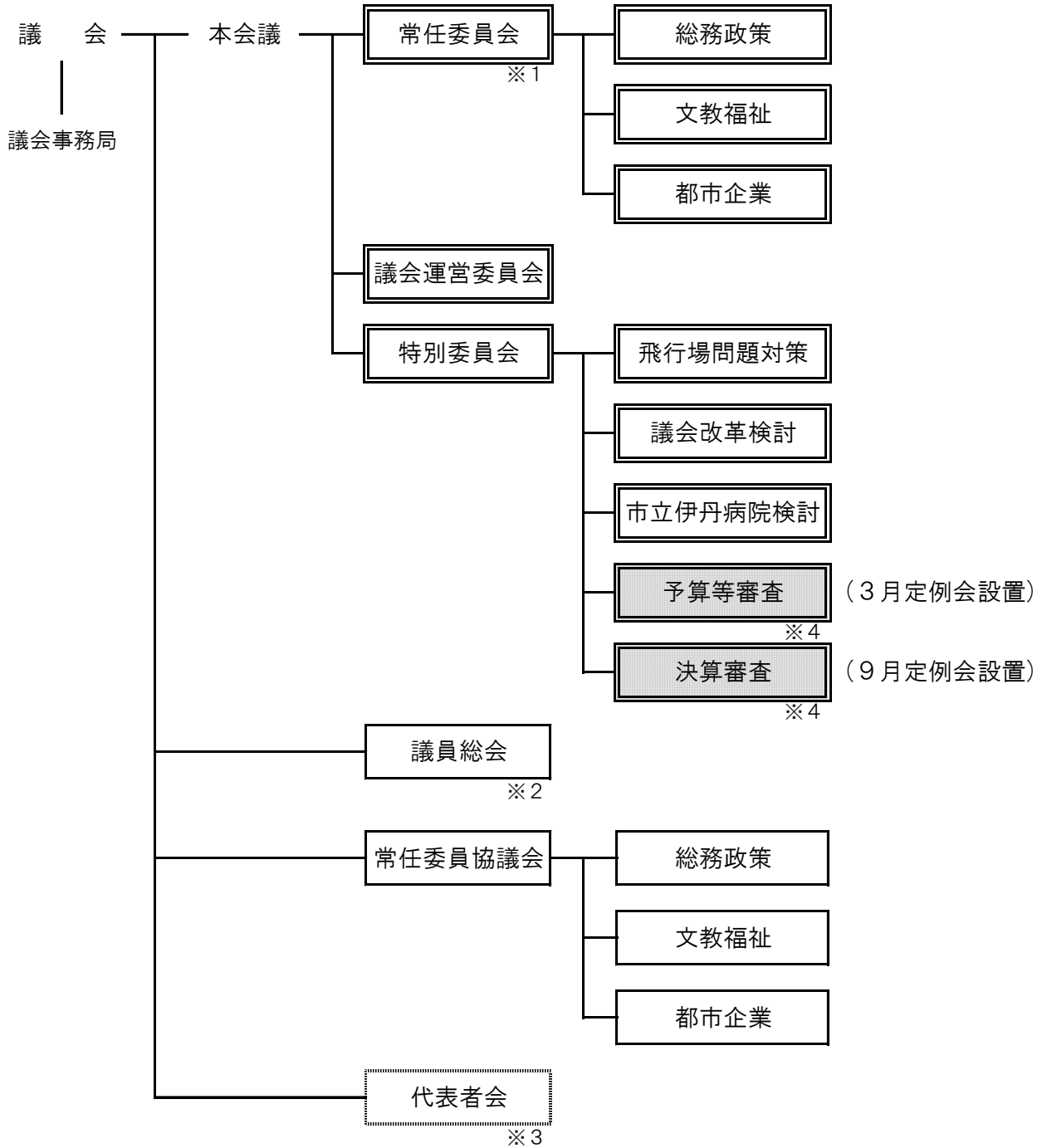
(2) 年齢別議員数

年齢	20 ~29	30 ~39	40 ~49	50 ~59	60 ~69	70 以上	平均 年齢	最年少	最年長
人数	1	4	6	10	6	1	52.3	28	71

(3) 当選回数別議員数

回数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
人数	8	7	2	6	4	1	0	0	0	0

3. 市議会の組織 <令和5年(2023年)5月18日現在>



- ※1 は、地方自治法に基づいて制定された委員会条例により設置されている組織。
- ※2 は、地方自治法に基づいて制定された会議規則により設置されている組織。
- ※3 は、協議又は調整を行う場として、任意に設置されている組織。
- ※4 は、必要の都度設置し、付議事件の審査が終了するとともに消滅する。

4. 会議

(1) 本会議

定例会の開催回数は、条例で年4回と定められており、3月、6月、9月、12月に開催される。臨時会は、必要に応じて開かれる。

(2) 常任委員会

常任委員会の名称と所管事項は次のとおり。

委員の任期は1年。

〈令和5年(2023年)5月18日現在〉

名 称	定数	所 管 事 項
総務政策 常任委員会	10人以内	総合政策部・総務部・財政基盤部・会計室・ 選挙管理委員会・公平委員会・監査委員・農業委員会・ 固定資産評価審査委員会・消防局の所管事項、 その他いずれの委員会にも属さない事項
文教福祉 常任委員会	10人以内	健康福祉部・地域医療体制整備推進班・教育委員会の所管事項
都市企業 常任委員会	10人以内	市民自治部・都市活力部・都市交通部・伊丹病院・上下水道局・ 交通局・ボートレース事業局の所管事項

(3) 議会運営委員会

○委員の定数 14人以内

○協議事項

- ①議会の運営に関する事項
- ②議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項
- ③議長の諮問に関する事項

(4) 特別委員会

伊丹市議会委員会条例第6条第1項に基づき設置された特別委員会は次のとおり。

○特定の事項を調査するための特別委員会

〈令和5年(2023年)5月18日現在〉

名 称	定数	設置年月日	設 置 目 的
飛行場問題対策特別委員会	13人以内	令和5年(2023年)5月18日	飛行場に関して発生する諸問題に対し積極的に取り組み、市民生活の安定を期することを目的とする。
議会改革検討特別委員会	13人以内	令和5年(2023年)5月18日	市民に開かれた議会の構築並びに議会の充実及び活性化を図るため、さらなる議会改革を検討し、推進することを目的とする。
市立伊丹病院検討特別委員会	13人以内	令和5年(2023年)5月18日	統合新病院整備における諸問題に対し積極的に取り組み、地域医療の安定を期することを目的とする。

○予算・決算審査のための特別委員会

名 称	定数	設 置 目 的
予算等審査特別委員会	25人以内	一般会計及び特別会計並びに企業会計の当初予算及び当該予算関連の議案等の審査
決算審査特別委員会	25人以内	一般会計及び特別会計並びに企業会計の決算審査

(5) 議員総会

伊丹市議会会議規則第154条第1項に基づき設置される会議で、議長が全議員を招集し、開催する。

市政に関する事項または議会の運営等に関し、協議または調整を行うことを目的とする。

(6) 常任委員協議会

伊丹市議会会議規則第154条第1項に基づき設置される会議で、総務政策・文教福祉・都市企業の各常任委員長が委員を招集し、開催する。

各常任委員会の所管に属する事項に関し、協議または調整を行うことを目的とする。

(7) 代表者会

法律・条例に基づかない任意の会議で、議長、副議長、各会派の代表者で構成される。人事案件、議会関係予算、その他議長が必要と認める事項を協議する。

(8) 議会災害対策支援本部

議長は、地震等の災害により市対策本部が設置された場合、これと連携し、支援を行うため、伊丹市議会災害対策支援本部及び本部会議を設置する。

*令和5年5月8日をもって廃止となりました。

5. 議会の活動状況 <令和4年(2022年)>

(1) 本会議の開催・質問者数

会 議 名	会 期	質疑者 (人)	質問者 (人)
第1回定例会	2月17日～3月25日 (37日間)	3	*24
第2回臨時会	5月23日 (1日間)	-	-
第3回定例会	6月7日～6月28日 (22日間)	5	22
第4回定例会	9月5日～10月17日 (43日間)	4	*21
第5回定例会	12月2日～12月22日 (21日間)	4	20
合 計	124日間	16	87

*代表質問を含む

(2) 本会議の時間・出席状況

会 議 名	開催数 (日)	延べ会議時間	延べ議員数 (人)	延べ出席議員数 (人)	出席率 (%)
第1回定例会	9	23時間58分	252	250	99.2
第2回臨時会	1	0時間11分	28	28	100.0
第3回定例会	7	21時間51分	196	195	99.5
第4回定例会	8	27時間08分	216	210	97.2
第5回定例会	6	19時間10分	156	152	97.4
合 計	31	92時間18分	848	835	98.5

(3) 常任委員会の開催・出席状況

会 議 名	開催数 (回)	延べ会議時間	延べ委員数 (人)	延べ出席委員数 (人)	出席率 (%)
総務政策常任委員会	9	15時間13分	88	88	100.0
文教福祉常任委員会	5	2時間57分	43	41	95.3
都市企業常任委員会	7	4時間38分	63	61	96.8
合 計	21	22時間48分	194	190	97.9

(4) 議会運営委員会の開催・出席状況

会 議 名	開催数 (回)※1	延べ会議時間	延べ委員数 (人)	延べ出席委員数 (人)	出席率 (%)
議会運営委員会	24(10)	6時間37分	236	233	98.7

※1：（ ）内は閉会中の開催数

(5) 特別委員会の開催・出席状況

会議名	開催数 (回)※1	延べ会議時間	延べ委員数 (人)	延べ出席委員数 (人)	出席率 (%)
一般会計予算等審査 特別委員会	4	22時間33分	48	48	100.0
特別会計並びに企業会計予算等審査 特別委員会	2	6時間24分	26	26	100.0
決算審査特別委員会 (全体会)	2	0時間33分	48	47	97.9
総務政策分科会	2	9時間37分	18	18	100.0
文教福祉分科会	2	8時間59分	16	16	100.0
都市企業分科会	2	7時間38分	14	13	92.9
飛行場問題対策 特別委員会	1	0時間02分	12	11	91.7
市立伊丹病院検討 特別委員会	2(1)	4時間04分	25	25	100.0
議員定数等調査検討 特別委員会 ※2	8(6)	9時間10分	85	85	100.0
合 計	25(7)	69時間00分	292	289	99.0

(6) 議員総会の開催・出席状況

会議名	開催数 (回)※1	延べ会議時間	延べ議員数 (人)	延べ出席議員数 (人)	出席率 (%)
議員総会	6(2)	2時間21分	164	158	96.3

(7) 常任委員協議会の開催・出席状況

会議名	開催数 (回)※1	延べ会議時間	延べ委員数 (人)	延べ出席委員数 (人)	出席率 (%)
総務政策常任委員協議会	2	2時間43分	19	19	100.0
文教福祉常任委員協議会	5(2)	7時間10分	42	38	90.5
都市企業常任委員協議会	5(3)	7時間48分	45	44	97.8
合 計	12(5)	17時間41分	106	101	95.3

※1：（ ）内は閉会中の開催数

※2：議員定数等調査検討特別委員会は5月23日から

(8) 代表者会の開催・出席状況 (開催数のうち1回は書面開催)

会議名	開催数 (回) ^{※1}	延べ会議時間	延べ議員数 (人)	延べ出席議員数 (人)	出席率 (%)
代表者会	15(9)	6時間33分	120	119	99.2

※1：()内は閉会中の開催数

(9) 議会災害対策支援本部会議の開催・出席状況

*令和4年の開催はありません。

(10) 各委員会の行政視察等の状況

委員会	視察先等	視察日程	視察内容等
飛行場問題対策 特別委員会	国土交通省	10月18日(火)	国土交通省に対する要望運動
都市企業 常任委員会	ボートレース尼崎	10月28日(金)	事業及び施設概要について

*上記以外の行政視察については、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、実施を見合わせました。

6. 議案等の処理状況 <令和4年(2022年)>

会議名	市長提出議案									議員提出議案					議案合計	請願	選挙	選任			
	条例	予算	決算	法96条	4↓14	専決	人事	報告	その他	計	意見書	決議	条例	人事					その他	計	
3月定例会	13	21			5	1	3	1	1	45		1				1	46				
5月臨時会															1	1	1			2	
6月定例会	10	5			12	1	1	7	3	39	4					4	43	1			
9月定例会	4	6	13		6	1	9		6	45							45				
12月定例会	5	13			3				7	28	2					2	30	2			
計	32	45	13		26	3	13	8	17	157	6	1			1	8	165	3		2	
審議結果	原案可決	32	45		26				17	120	6	1			1	8	128				
	修正可決																				
	否決																				
	報告								8	8							8				
	同意							13		13							13				
	承認						3			3							3				
	認定			13						13							13				
	継続審議																				
	審議未了																				
	撤回																				
	答申																				
	採択																				
	不採択																		3		
	保留																				
その他																				2	

- ※ (1) 市長提出議案の法96条4→14とは、地方自治法第96条1項4号から14号までに規定されている事件(契約・土地・財産の取得等)を指す。
(2) 市長提出議案の報告とは、予算の繰越明許費等の報告を指す。
(3) 市長提出議案のその他とは、市道の認定及び廃止、剰余金の処分、指定管理者の指定、事務の委託に関する協議、事務組合格約の変更及び指定金融機関の指定等を指す。

7. 条例の制定、意見書、請願等の処理状況 <令和4年(2022年)>

(1) 新規条例

区 分	条 例 名	議決日	議決結果
第5回定例会	伊丹市個人情報の保護に関する法律施行条例	12月22日	原案可決
	地方公務員法の一部改正に伴う関係条例の整備等に関する条例	〃	原案可決

(2) 意見書

区 分	意 見 書 名	議決日	議決結果
第3回定例会	学校給食の無償化を求める意見書の提出	6月28日	原案可決
	義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書	〃	原案可決
	教職員定数改善と少人数学級推進を求める意見書	〃	原案可決
	子どものために配置基準引き上げによる保育士増員を求める意見書	〃	原案可決
第5回定例会	知的障がい者・知的障がい行政の国の対応拡充を求める意見書	12月22日	原案可決
	帯状疱疹ワクチンへの助成並びに定期接種化を求める意見書	〃	原案可決

(3) 決議

区 分	決 議 名	議決日	議決結果
第1回定例会	ロシアによるウクライナへの軍事侵攻に抗議する決議	3月7日	原案可決

(4) 請願

区 分	請 願 名	議決日	議決結果
第3回定例会	「『女性差別撤廃条約選択議定書』のすみやかな批准を国に求める意見書」の提出を求める請願	6月28日	不採択
第5回定例会	伊丹市の教育予算を増額し、ゆきとどいた教育を求める請願書	12月22日	不採択
	学校給食に関する請願	〃	不採択

※議決結果を提出者に通知する。

(5) 陳情

受理件数 16件

※写しを全議員に配付する。(委員会付託・議決は行わない。)

8. 議会の傍聴者数 <令和4年(2022年)>

※第1回定例会及び第3回定例会につきましては、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、傍聴自粛へのご協力をお願いしております。

(1) 本会議

	会期日数(会議数)	傍聴者数	親子傍聴件数
第1回定例会	37日 (9)	56	-
第2回臨時会	1日 (1)	-	-
第3回定例会	22日 (7)	25	-
第4回定例会	43日 (8)	61	-
第5回定例会	21日 (6)	76	2
合計	124日 (31)	218	2

※傍聴席数は、90席。(一般席77, 車椅子席5, 記者席8)

※11月22日に庁舎移転。傍聴席数は、85席。(一般席67, 車椅子席6, 親子席4, 記者席8)

※傍聴席に、ヒアリングループ(磁気ループ)システムを整備。

(2) 常任委員会及び特別委員会等

区分	委員会名等	傍聴者数
常任委員会	総務政策常任委員会	6 (5)
	文教福祉常任委員会	8 (1)
	都市企業常任委員会	12 (5)
特別委員会	一般会計予算等審査	11 (4)
	特別会計並びに企業会計予算等審査特別委員会	1 (1)
	決算審査特別委員会(全体会)	3 (2)
	総務政策分科会	-
	文教福祉分科会	1 (1)
	都市企業分科会	2 (2)
	飛行場問題対策特別委員会	-
	市立伊丹病院検討特別委員会	6 (2)
議員定数等調査検討特別委員会	3 (2)	
常任委員協議会	総務政策常任委員協議会	1 (1)
	文教福祉常任委員協議会	1 (1)
	都市企業常任委員協議会	16 (3)
議会運営委員会		6 (5)
議員総会		-

※傍聴席数は、10席。ただし、委員会・協議会については委員長が、議員総会については議長が特に認めるときは、この限りでない。

※()内は、傍聴のあった会議数。

※議員定数等調査検討特別委員会は、令和4年5月23日設置。

9. 他市議会議員等の行政視察来訪状況 <令和4年(2022年)>

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
団体数	-	-	-	1	2	-	3	1	-	5	1	-	13
来訪者数 (人)	-	-	-	9	13	-	19	10	-	41	6	-	98

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から実施したオンライン会議システムを活用した1団体(10名)を含む。

(主な視察項目と件数) ※2項目以上視察した団体は複数計上

- * 公共施設マネジメント他総合政策部関係(4件) * LINE防災アプリ「伊丹市防災」他総務部関係(3件)
- * 博物館の展示運営他都市活力部関係(2件) * 安全・安心見守りネットワーク事業(2件)
- * 健康長寿社会実現に向けた健康づくり(1件) * こども発達支援センター「あすばる」(1件)
- * 図書館「ことば蔵」(1件)

10. 議会図書室

(1) 蔵書数 <令和5年(2023年)3月31日現在>

※分類方法：N.D.C（日本十進分類法）

分類	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術	言語	文学	合計
冊数	4	5	180	831	50	25	24	58	13	96	1286

(室内面積 29㎡)

11. 議会事務局の機構 (定数12人, 現員数12人)

※定数は臨時的に任用される者を除く

局長 一次長	┌	総務課長 一主査(1人) ー 総務グループ(2人)
		└

[うち会計年度任用職員1人]
[うち会計年度任用職員1人]

12. 議会刊行物

(1) 議会だより <昭和38年(1963年)創刊、平成26年(2014年)4月25日全面改訂>

発行回数 / 部数……………年4回 / 86,100部

配付方法……………宅配による全戸配付

規 格……………A4判8頁

(2) 議会要覧

13. インターネット

ホームページ <https://www.city.itami.lg.jp/>

会議録検索 <平成7年(1995年)以降の記録の検索が可能>

本会議のライブ中継・録画配信 <平成24年(2012年)9月定例会から開始>

(過去5年間(令和元年(2019年)5月臨時会以降)の映像視聴が可能)

14. 出前講座

「市議会ウォッチング～知っておきたい市議会のしくみについて～」

15. 議会選出各種委員等 <令和5年(2023年)5月18日現在>

(1) 一部事務組合議会議員

豊中市伊丹市クリーンランド議会議員……………6人

丹波少年自然の家事務組合議会議員……………1人

(2) 行政委員

監査委員……………1人

(3) 附属機関の委員

伊丹市都市計画審議会委員……………4人

16. 議会費予算額

<令和5年度(2023年度)当初>

節	予算額 (千円)	構成比 (%)
報酬	200,676	41.2
給料	41,943	8.6
職員手当等	111,563	22.9
共済費	72,893	15.0
災害補償費	2,616	0.5
報償費	271	0.1
旅費	7,189	1.5
交際費	648	0.1
需用費	4,419	0.9
役務費	66	0.0
委託料	14,496	3.0
使用料及び賃借料	3,669	0.8
工事請負費	4,730	1.0
備品購入費	134	0.0
負担金補助及び交付金	21,283	4.4
合計	486,596	100.0

※構成比については四捨五入した表記のため、合計が100%にならない場合があります。

17. 報酬・旅費等

(1) 報酬・給料

区 分	月 額	適用年月日
議 長	720,000円	平成27年(2015年)4月1日
副 議 長	646,000円	
議 員	584,000円	
議会選出監査委員	52,000円	
市 長	1,036,000円 (953,120円)※1	平成27年(2015年)4月1日 ※1：平成30年(2018年)4月1日から令和6年 (2024年)3月31日までは()内の金額
副 市 長	857,000円 (822,720円)※1	
教 育 長	725,000円	
監査委員	417,000円	

(2) 期末手当

支給月	支 給 率	適用年月日
6月・12月	報酬×1.45× $\frac{165.0}{100}$	令和5年(2023年)4月1日

(3) 視察旅費(1人あたり)

区 分	予 算 額
常任委員会	70,000円以内
議会運営委員会	60,000円以内
特別委員会	60,000円以内

18. 伊丹市議会歴代正副議長

	議 長			副 議 長	
	氏 名	期 間		氏 名	期 間
初代	松本 虎之助	S 15・12 ～ S 20・9	初代	森田 富太郎	S 15・12 ～ S 17・5
			2代	坂上 喜穂	17・5 ～ 20・9
2代	坂上 喜穂	20・9 ～ 22・4	3代	倉橋 佐一郎	20・9 ～ 22・4
3代	坂上 喜穂	22・5 ～ 23・5	4代	國澤 耕作	22・5 ～ 23・5
4代	藪内 伊三郎	23・5 ～ 24・5	5代	阪部 忠太郎	23・5 ～ 24・5
5代	岸田 吉太郎	24・5 ～ 25・7	6代	三澤 佐久二	24・5 ～ 25・7
6代	深川 實	25・7 ～ 26・4	7代	堅田 靜雄	25・7 ～ 26・4
7代	稲田 兵太郎	26・5 ～ 27・5	8代	垂 泰蔵	26・5 ～ 27・5
8代	國澤 耕作	27・5 ～ 28・5	9代	中村 一雄	27・5 ～ 28・5
9代	稲田 兵太郎	28・5 ～ 29・6	10代	吉田 璋	28・5 ～ 29・6
10代	堅田 靜雄	29・6 ～ 30・4	11代	石橋 英太郎	29・6 ～ 30・4
11代	堅田 靜雄	30・5 ～ 31・6	12代	多田 治太郎	30・5 ～ 31・6
12代	國澤 耕作	31・6 ～ 32・6	13代	和田 収作	31・6 ～ 32・6
13代	岸田 吉太郎	32・6 ～ 33・6	14代	雀部 秀夫	32・6 ～ 33・6
14代	石橋 英太郎	33・6 ～ 34・4	15代	加藤 亮璋	33・6 ～ 34・4
15代	岸田 吉太郎	34・5 ～ 35・6	16代	足立 浜之助	34・5 ～ 35・6
16代	堅田 靜雄	35・6 ～ 36・6	17代	犬伏 清	35・6 ～ 36・6
17代	垂 泰蔵	36・6 ～ 38・4	18代	田中 源之助	36・6 ～ 38・4
18代	石橋 英太郎	38・5 ～ 39・6	19代	松岡 久太郎	38・5 ～ 39・6
19代	今崎 好男	39・6 ～ 40・6	20代	松原 久一郎	39・6 ～ 40・6
20代	前田 道利	40・6 ～ 41・6	21代	倉橋 貞一	40・6 ～ 41・6

	議 長			副 議 長	
	氏 名	期 間		氏 名	期 間
21代	田中 源之助	S 41・6 ～ S 42・3	22代	田中 桂介	S 41・6 ～ S 42・4
22代	垂 泰蔵	42・5 ～ 43・6	23代	小笠原 正	42・5 ～ 43・6
23代	足立 浜之助	43・6 ～ 44・6	24代	杉本 信一	43・6 ～ 44・6
24代	稲田 兵太郎	44・6 ～ 46・4	25代	戸田 龍馬	44・6 ～ 46・4
25代	戸田 龍馬	46・5 ～ 47・6	26代	山内 喜一	46・5 ～ 47・6
26代	倉橋 貞一	47・6 ～ 48・6	27代	楠 九兵衛	47・6 ～ 48・6
27代	小笠原 正	48・6 ～ 49・6	28代	三野宮 正人	48・6 ～ 49・6
28代	松岡 久太郎	49・6 ～ 50・4	29代	西川 稔	49・6 ～ 50・4
29代	倉橋 貞一	50・5 ～ 51・5	30代	大植 喬	50・5 ～ 51・5
30代	今崎 好男	51・5 ～ 52・6	31代	東山 威	51・5 ～ 52・6
31代	門脇 豊	52・6 ～ 53・6	32代	上原 新太郎	52・6 ～ 53・6
32代	楠田 俊爾	53・6 ～ 54・4	33代	前田 俣伸	53・6 ～ 54・4
33代	岩谷 丈一	54・5 ～ 55・5	34代	大道 繁雄	54・5 ～ 55・5
34代	山内 喜一	55・5 ～ 56・5	35代	福田 充宏	55・5 ～ 56・5
35代	東山 威	56・5 ～ 57・5	36代	合田 博	56・5 ～ 57・5
36代	三野宮 正人	57・5 ～ 58・4	37代	田原 克巳	57・5 ～ 58・4
37代	大植 喬	58・5 ～ 59・5	38代	竹内 美德	58・5 ～ 59・5
38代	大島 宗彦	59・5 ～ 60・5	39代	檜本 勇雄	59・5 ～ 60・5
39代	田原 克巳	60・5 ～ 61・5	40代	古市 住雄	60・5 ～ 61・5
40代	田中 万次	61・5 ～ 62・4	41代	滝内 恒夫	61・5 ～ 62・4

	議 長			副 議 長	
	氏 名	期 間		氏 名	期 間
41代	竹内 美德	S 62・5 ～ S 63・5	42代	荻野 数美	S 62・5 ～ S 63・5
42代	古市 住雄	63・5 ～ H元・5	43代	中田 明	63・5 ～ H元・5
43代	樫本 勇雄	H元・5 ～ 2・5	44代	正賀 スミ	H元・5 ～ 2・5
44代	滝内 恒夫	2・5 ～ 3・4	45代	蔵本 薫	2・5 ～ 3・4
45代	正賀 スミ	3・5 ～ 4・9	46代	尾嶋 猛	3・5 ～ 4・9
46代	荻野 数美	4・9 ～ 5・5	47代	土田 二郎	4・9 ～ 5・5
47代	森田 通利	5・5 ～ 6・5	48代	橋本 昇	5・5 ～ 6・5
48代	戸田 龍馬	6・5 ～ 7・4	49代	川本 英郎	6・5 ～ 7・4
49代	尾嶋 猛	7・5 ～ 8・5	50代	新内 竜一郎	7・5 ～ 8・5
50代	橋本 昇	8・5 ～ 9・5	51代	平井 勝美	8・5 ～ 9・5
51代	中田 明	9・5 ～ 10・5	52代	藤本 美範	9・5 ～ 10・5
52代	竹内 美德	10・5 ～ 11・4	53代	筒井 勤	10・5 ～ 11・4
53代	藤本 美範	11・5 ～ 13・5	54代	平坂 憲應	11・5 ～ 13・5
54代	新内 竜一郎	13・5 ～ 15・4	55代	石橋 寛治	13・5 ～ 15・4
55代	竹内 美德	15・5 ～ 17・5	56代	山本 喜弘	15・5 ～ 17・5
56代	平坂 憲應	17・5 ～ 19・4	57代	倉橋 昭一	17・5 ～ 19・4
57代	石橋 寛治	19・5 ～ 21・5	58代	藤田 静夫	19・5 ～ 21・5
58代	岡本 廣行	21・5 ～ 23・4	59代	川上 八郎	21・5 ～ 23・4
59代	吉井 健二	23・5 ～ 25・5	60代	泊 照彦	23・5 ～ 25・5
60代	山内 寛	25・5 ～ 27・4	61代	川上 八郎	25・5 ～ 27・4

	議 長			副 議 長	
	氏 名	期 間		氏 名	期 間
61代	相崎 佐和子	H 27・ 5 ～ H 29・ 5	62代	佐藤 良憲	H 27・ 5 ～ H 29・ 5
62代	北原 速男	29・ 5 ～ 31・ 4	63代	保田 憲司	29・ 5 ～ 31・ 4
63代	佐藤 良憲	R 元・ 5 ～ 3・ 5	64代	山本 恭子	R 元・ 5 ～ 3・ 5
64代	加藤 光博	3・ 5 ～ 5・ 4	65代	篠原 光宏	3・ 5 ～ 5・ 4
65代	戸田 龍起	5・ 5 ～	66代	竹村 和人	5・ 5 ～

19. 伊丹市議会議員名簿 <令和5年(2023年)5月29日現在>

伊丹市議会 電話072-783-1344

議席 番号	氏 名	郵便番号	住 所	電話番号	所属会派
1	原 直輝	664-0882	鈴原町9丁目77番地 101号	080- 5713-9136	伊丹維新の会
2	鈴木 隆広	664-8503	千僧1丁目1番地 (市議会事務局)	080- 4000-2003	伊丹維新の会
3	森 華奈子	664-8503	千僧1丁目1番地 (市議会事務局)	080- 4028-1314	伊丹維新の会
4	高塚 伴子	664-0858	西台3丁目6番22-302号	072- 783-1344 (市議会事務局)	会派に属さない 議員
5	加柴 扶美	664-0874	山田5丁目3番10-411号	090- 5464-9733	日本共産党 伊丹市議会議員団
6	服部 好廣	664-0861	稲野町3丁目11番地5 501号	090- 9044-0925	日本共産党 伊丹市議会議員団
7	土井 秀勝	664-0011	鋳物師1丁目104番地	080- 3107-4713	新政会
8	花田康次郎	664-0898	千僧6丁目218番地	072- 200-2809	新政会
9	新内 善雄	664-0027	池尻6丁目282番地	090- 1904-9354	創政会
10	鈴木久美子	664-0885	昆陽泉町2丁目6番地6	090- 7356-9356	創政会
11	高橋 あこ	664-8503	千僧1丁目1番地 (市議会事務局)	090- 3620-6469	フォーラム伊丹
12	岸田真佐人	664-0002	荻野8丁目12番地の8	072- 784-8919	フォーラム伊丹
13	大津留 求	664-0861	稲野町1丁目6番地 403号	090- 8122-7114	フォーラム伊丹
14	大江 広人	664-0856	梅ノ木2丁目1番21号	070- 9069-5478	伊丹維新の会

議席 番号	氏 名	郵便番号	住 所	電話番号	所属会派
15	齊藤 真治	664-0851	中央5丁目1番18-301号	090- 3287-2791	伊丹維新の会
16	前田伸一郎	664-0852	南本町5丁目4番18-1002号	090- 1150-6487	公明党
17	松浦 晴美	664-0882	鈴原町7丁目14番地5	070- 5040-3999	公明党
18	永松 敏彦	664-0002	荻野1丁目80番地2	090- 3940-6263	公明党
19	竹村 和人	664-0887	南野北1丁目9番15号	072- 777-4326	公明党
20	篠原 光宏	664-0882	鈴原町1丁目39番地5	090- 3615-5865	公明党
21	北原 速男	664-0022	中野東1丁目314番地1	090- 2280-9432	公明党
22	山藺 有理	664-8503	千僧1丁目1番地 (市議会事務局)	072- 783-1344 (市議会事務局)	フォーラム伊丹
23	保田 憲司	664-0898	千僧5丁目65番地1	072- 777-2775	フォーラム伊丹
24	川井田清香	664-0007	北野3丁目15番地5	072- 785-0244	創政会
25	戸田 龍起	664-0842	森本2丁目132番地1	090- 3405-7359	新政会
26	杉 一	664-8503	千僧1丁目1番地 (市議会事務局)	072- 783-1344 (市議会事務局)	新政会
27	加藤 光博	664-0001	荒牧1丁目16番16号	090- 5971-1564	新政会
28	泊 照彦	664-0837	北河原1丁目4番3号	072- 784-2967	新政会

Ⅲ. 財 政

1. 令和5年度(2023年度)各会計当初予算総括表

(単位:千円)

会 計 区 分		本 年 度 当初予算額 (A)	前 年 度 当初予算額 (B)	比較増減 (A)-(B)	対前年 度伸率 %
一 般 会 計		82,800,000	83,400,000	△600,000	△0.7
特 別 会 計	国民健康保険事業	18,225,376	18,456,439	△231,063	△1.3
	後期高齢者医療事業	3,323,037	3,123,643	199,394	6.4
	介護保険事業	16,904,718	15,687,999	1,216,719	7.8
	鴻池財産区	12,099	11,938	161	1.3
	荒牧財産区	16,054	15,205	849	5.6
	新田中野財産区	11,288	12,075	△787	△6.5
	小 計	38,492,572	37,307,299	1,185,273	3.2
企 業 会 計	病院事業	26,798,165	18,369,546	8,428,619	45.9
	水道事業	6,892,566	6,290,154	602,412	9.6
	工業用水道事業	620,049	712,587	△92,538	△13.0
	下水道事業	7,468,423	7,652,159	△183,736	△2.4
	交通事業	2,773,804	2,696,486	77,318	2.9
	モーターボート競走事業	26,558,905	21,897,277	4,661,628	21.3
	小 計	71,111,912	57,618,209	13,493,703	23.4
合 計		192,404,484	178,325,508	14,078,976	7.9

2. 令和5年度(2023年度)一般会計予算款別内訳

歳入

(単位：千円, %)

款	本年度		前年度		比較増減 (A)-(B)	対前年度 伸率
	当初予算額(A)	構成比	当初予算額(B)	構成比		
1 市税	32,261,288	39.0	31,488,811	37.8	772,477	2.5
2 地方譲与税	1,048,001	1.3	923,001	1.1	125,000	13.5
3 利子割交付金	14,000	0.0	28,000	0.0	△14,000	△50.0
4 配当割交付金	344,000	0.4	209,000	0.3	135,000	64.6
5 株式等譲渡所得割交付金	218,000	0.3	278,000	0.3	△60,000	△21.6
6 法人事業税交付金	365,000	0.4	327,000	0.4	38,000	11.6
7 地方消費税交付金	4,776,000	5.8	4,422,000	5.3	354,000	8.0
8 環境性能割交付金	55,000	0.1	50,000	0.1	5,000	10.0
9 国有提供施設等所在市町村 助成交付金	6,525	0.0	6,074	0.0	451	7.4
10 地方特例交付金	253,500	0.3	239,000	0.3	14,500	6.1
11 地方交付税	8,500,000	10.3	7,300,000	8.8	1,200,000	16.4
12 交通安全対策特別交付金	31,000	0.0	29,000	0.0	2,000	6.9
13 分担金及び負担金	482,567	0.6	497,339	0.6	△14,772	△3.0
14 使用料及び手数料	2,896,622	3.5	2,890,723	3.5	5,899	0.2
15 国庫支出金	16,407,368	19.8	16,162,109	19.4	245,259	1.5
16 県支出金	6,183,345	7.5	6,018,775	7.2	164,570	2.7
17 財産収入	127,060	0.2	857,025	1.0	△729,965	△85.2
18 寄附金	40,683	0.0	18,646	0.0	22,037	118.2
19 繰入金	2,155,667	2.6	1,091,786	1.3	1,063,881	97.4
20 繰越金	1	0.0	1	0.0	—	—
21 諸収入	2,623,273	3.2	2,937,310	3.5	△314,037	△10.7
22 市債	4,011,100	4.8	7,626,400	9.1	△3,615,300	△47.4
歳入合計	82,800,000		83,400,000		△600,000	△0.7

※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計は必ずしも100%にはなりません。

歳出

(単位：千円, %)

款	本年度		前年度		比較増減 (A)-(B)	対前年度 伸率
	当初予算額(A)	構成比	当初予算額(B)	構成比		
1 議会費	486,596	0.6	489,349	0.6	△2,753	△0.6
2 総務費	8,603,688	10.4	12,487,552	15.0	△3,883,864	△31.1
3 民生費	29,864,251	36.1	28,904,766	34.7	959,485	3.3
4 衛生費	6,915,604	8.4	6,914,003	8.3	1,601	0.0
5 労働費	92,225	0.1	96,260	0.1	△4,035	△4.2
6 農業費	88,361	0.1	84,967	0.1	3,394	4.0
7 商工費	658,082	0.8	687,288	0.8	△29,206	△4.2
8 土木費	6,034,195	7.3	6,128,466	7.3	△94,271	△1.5
9 消防費	2,158,876	2.6	2,067,288	2.5	91,588	4.4
10 教育費	18,550,800	22.4	17,742,816	21.3	807,984	4.6
11 災害復旧費	4	0.0	4	0.0	—	—
12 公債費	9,014,195	10.9	7,411,981	8.9	1,602,214	21.6
13 諸支出金	233,123	0.3	235,260	0.3	△2,137	△0.9
14 予備費	100,000	0.1	150,000	0.2	△50,000	△33.3
歳出合計	82,800,000		83,400,000		△600,000	△0.7

※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計は必ずしも100%にはなりません。

3. 主な財政指標等の推移と見込み

(単位：百万円, %)

	H30 (決算)	R1 (決算)	R2 (決算)	R3 (決算)	R4 (見込み)	R5 (予算)	対前年度比
当初予算規模	69,500	75,900	80,000	83,900	83,400	82,800	△0.7%
財政力指数	0.83	0.83	0.83	0.81	0.81	0.77	△0.04ポイント
年度末市債残高	58,800	59,634	60,954	64,600	68,821	64,136	△6.8%
うち普通債	26,005	27,175	28,825	33,125	39,245	36,658	△6.6%
うち特例債	32,795	32,459	32,129	31,475	29,576	27,479	△7.1%
財政調整基金残高	7,306	5,858	4,969	5,892	6,553	6,496	△0.9%
公共施設等整備 保全基金残高	5,061	5,192	5,046	4,100	3,641	3,794	+4.2%

※財政力指数のR4、R5の数値については当初予算時の推計値

4. 財政健全化法関連指標

	H30 (決算)	R1 (決算)	R2 (決算)	R3 (決算)	R4 (予算)	R5 (予算)	対前年度比
実質赤字比率	—	—	—	—	—	—	—
連結実質赤字比率	—	—	—	—	—	—	—
実質公債費比率	6.6	5.9	5.1	5.1	5.0	5.1	+0.1ポイント
将来負担比率	—	—	—	—	—	—	—
資金不足比率 (公営企業)	—	—	—	—	—	—	—



伊丹市マスコット ヒコまる

5 市議 216-1-028A4

この印刷物は、再生紙を使用しています。